

危機管理課関係

1 防災対策

(1) 地域防災計画の修正

平成9年度に策定した鹿沼市地域防災計画は、平成18年度に防災アセスメントを実施し、災害予防、発生時の応急対策及び復旧対策を含む総合的な計画として、平成19年度に全面改正した。

令和5年度は、令和3年に改定された水防法により、指定対象が拡大した洪水浸水想定区域について、栃木県が令和5年5月に告示を行ったことに伴い、市内13河川(思川(上流)、武子川(下流)、赤川、黒川(日光)、西武子川、行川、長畑川、小藪川、大芦川(上流及び下流)、荒井川、東大芦川、栗野川、永野川)の洪水浸水想定区域図を追加した。また、令和5年5月市役所新庁舎開庁に伴い、新たに整備された災害対策本部室を追加するなどの修正を行った。

(2) 自主防災会資機材支給事業

石橋町の自主防災会の設立並びに板荷6区及び坂田山の自主防災会の防災資機材整備を支援し、防災資機材の支給等を行い組織の充実を図った。

名称	会長	支給した資機材等
板荷6区 自主防災会	大垣 和夫	カセットコンロ、ポータブル電源、ソーラーパネル、テントセット、避難セット、ハンディソー、バッテリー、急速充電器、LED作業灯
石橋町 自主防災会	鈴木 和利	消火バケツ、保存用レトルト食品、携帯カイロ、緊急用トイレセット、拡声器、トランシーバー、非常用持出袋、耐切創手袋、拍子木、ハイブリットシート
坂田山 自主防災会	徳田 正雄	発電機、リヤカー、LED作業灯、コードリール、ポータブル電源、ソーラーパネル

2 国民保護行政

(1) 鹿沼市国民保護計画の修正

平成29年8月及び12月に県を通じ国から、北朝鮮の弾道ミサイル発射等を受け、各自治体の国民保護計画を修正するように助言があり、平成30年3月に修正した。

(2) 国民保護行政の取組

弾道ミサイルの発射に係る対応、弾道ミサイルが発射された時の行動についての広報活動、Jアラート全国一斉情報伝達訓練(9月、11月、2月)などを行った。

(3) 国民保護訓練の実施

緊急処理事態における関係機関の初動対応、情報連絡、調整等の各種対応能力の向上及び相互連携強化を図ることを目的として、11月に国及び栃木県と合同訓練を行った。